

強靱でタフな先端!



フエキ 建築用シャープペン ガリゴリ

不易糊工業より、先端が強靱になった建築用シャープペンが新発売となりました。
今までのシャープペンに比べ、コンクリートへマーキングするときに先端部が壊れにくく、安心して作業ができます。
色も赤・黒が用意されており、価格も各色とも1,050円(税込)となっております。



コンクリートへマーキング時に最適

マキタ 自動追尾

レーザー墨出し器 展示中!



まとめ買いセール

お好みの商品をどうぞ! 期間: 12月1日~12月10日まで

まいつも使うものだから
まとめてお買い得!

No.	品名	規格・入数	数量	価格(税別)	1個当りの価格(税別)
1	ソララ SS-100	ソーラー式LED工事灯 (在庫現品かぎり)	10個	18,000円	1,800円
2	ユニ金具	工事灯取付金具 (在庫現品かぎり)	10個	3,600円	360円
3	タオルウエス	1袋 2kg	5袋	4,800円	960円
4	メリヤスウエス	1袋 2kg	5袋	6,400円	1,280円

※御注文の際は『まとめ買い分』と申し付け下さい。
※納品は一括納入となりますが、お時間を頂くことがあります。

薄板プラスチック用丸ノコ刃 新発売!



125mm アイウッド プレミアム 薄板プラスチック用

チップソーでお馴染みのアイウッド(柃)より、薄板プラスチック用の丸のこ刃『プレミアム薄板プラスチック用』が発売となりました。
この商品は、電着ダイヤの刃を使用しており、薄板プラスチックやポリカーボネートの波板、6mmまでのアクリル板が溶けずにきれいに切れます。
また、切断面もきれいに仕上がるので、断面処理の手間が省きやすくなります。
切断の適材もプラスチック以外に、FRPや人工大理石、キッチンパネル、窯業系サイディングにも対応しています。
チップソーと違うので回転方向がどちらでも使うことができます。
125ミリを在庫しておりますが、他100ミリ・165ミリがラインナップされており、今後100ミリを在庫予定としております。



¥2,625
¥2,500(税別)

ツルミポンプ 水中ポンプ 拡販キャンペーン開催!

期間: 平成25年12月末まで
水中ハイスピンポンプ LB-480-52

¥27,300
¥26,000(税別)



下取りあると、さらにお得!

ポンプメーカーの鶴見製作所の水中ポンプ『LB-480-52』の拡販キャンペーンを開催いたします。
このキャンペーンは、一般工事排水用のポンプで、一般土木・建築工事の排水や、雨水、湧水、地下室などの排水用として用いられております。
実績と信頼のあるLB型をベースに、ハイスピン形の羽根車を採用して、摩耗に強く砂などによるロックが少ない設計となっております。
また、本体は9.5kgと軽く、A4サイズの紙とほぼ同等の大きさなので、取り扱いが容易になっております。
今回、この『LB-480-52』型をお買得価格にて提供できるキャンペーンとなります。
価格は27,300円(税込)で、さらに工事用の水中ポンプの下取りがあると、1,050円の下取値引きをご用意しております。(土・日・月・祝祭日の1割引き対象外商品となります。)
また、自動形の『LB-480A-52』やファミリール水中ポンプ『ツルミポンプFP-15S』も特別価格にて、ご用意しております。お買い替えや、新規購入をご検討されているお客様にいかがでしょうか。くわしくは弊社スタッフまでお問い合わせください。



LED x 3灯 スーパーワークライト WT-1000

明るさ1440lm-
ハイパワー20W LED

¥12,075
¥11,500(税別)

明るい!

株式会社ムサシより、持ち運び・収納がしやすいコンパクト設計で、ハロゲン灯光器300Wに相当する明るさのLEDライト『スーパーワークライトWT-1000』が発売になりました。
このライトは、3灯のLEDがそれぞれ可動し、自由な配光が可能なのでスポット照射やワイド照射ができるいろいろな使い方ができます。
フレームはマルチに動くので、様々なシーンに対応できます。
価格は12,075円(税込)で、店頭にて実演しております。



2013年12月号
第48号
平成25年11月25日発行
(株)永谷 本店
Tel 0558(22)3561
永谷 営業センター
Tel 0558(22)0858
伊豆下田生コン舗
Tel 0558(25)2266
ホーム・シアター
www.18.ocn.ne.jp
/~nagatani/

ひとりごとの
ひとりあるき

首都圏の巷では、オリンピック開催決定が拍車をかけ、大分景気が上向いてきた様で、日本もようやく明るい兆しが見えてきました。皆の気持ちが前向きになっていけば、この不況何とか乗り越えられたいですね。
とにかく来年4月の消費税増税が正念場でしょうから、委縮する経済心理をなんとか最小限にとどめて頂きたいものです。でも、その前に忘れてならないのは「地球温暖化」。フィリピン製の台風30号に代表される自然災害の甚大化も無関係とは言えないと誰しもが思うでしょう。
今、地球は風邪をこじらせかかっている状態なのか。
果たしてこのままの様な消費文化を続けていっていいのか。商いをしながらもそんなことを考えている今日この頃、複雑な心境です。